

授業科目名

情報科学基礎 II

Course Title

FOUNDATIONS OF INFORMATION SCIENCE 2

サブタイトル(任意)

静止画・動画の編集技法

担当者名

佐藤夏月

授業コード/Registration Code

134016701

開講キャンパス/Campus

西生田キャンパス

開講年度学期/Academic Year, Semester

2020 年度後期

開講期・授業区分/Class Category

週間授業

単位数/Credits

2.0 単位

年次/Year

2 年

ナンバリング/Course Numbering

POI-D4-4-2-07-2

授業の概要/Course Summary

【授業では PC に必要なソフトウェアをインストールしてもらうため、必ず新たなソフトウェアをインストールすることのできる PC を持っていることが履修条件となるので注意すること】

この科目の展開科目名および副専攻「情報メディアコース」の科目名は、<静止画・動画の編集技法>である。

昨今、高機能なカメラを内蔵したスマホの普及や、インスタグラムや Facebook など、動画像を手軽に扱う SNS の流行により、写真や動画の撮影は非常に身近なものとなっている。画像や動画など視聴覚に直接訴えるような媒体を使いこなす技術は、インターネット上だけではなく、企業や研究の場など多くの場面で様々な応用が期待できる。

本授業は Adobe 社の Photoshop と Premiere にを使い、画像や動画の編集を行う。これまでこれらのソフトに触れたことのない人を受講者として想定している。受講希望者は必ず初回の授業に参加してください。

* 遠隔授業化に伴い、一部 Adobe 社製以外の画像・動画編集ソフトウェアに変更する可能性があり、授業内容を変更する可能性がある。

授業の方法/Course Approaches or Methods

本授業では、講義と演習を交互に行い、実際にソフトウェアを操作しながら、動画像の編集スキルの習得を目指す。また、技術習得と演習のみでなく、実際に画像や動画などのデジタルコンテンツを扱う為のリテラシーに関しても理解を深めることを目指す。

本授業の前半では、Adobe Photoshop を活用し、画像編集について学び、後半では Adobe Premiere を活用した動画編集について学ぶ。資料は各講義の中で配布を行うが、受講者には編集用の写真画像や動画の撮影等を課すことがある。受講者の習熟度によって授業内容等を調節する可能性がある。

大学 DP3

授業の到達目標/Course Goals

本授業では、画像や動画の編集技術を学ぶことで、卒業研究などに活用できる技術の習得を目指す。同時に、普段気軽に利用するスマートフォンなどで行われている操作が、どのような技術的背景に基づくのかを理解することを目指す。具体的な到達目標は以下の通り。

1. スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真や動画を、Adobe Photoshop と Adobe Premiere を使い編集することができる。
2. 画像・動画を編集する技術を習得し、卒業研究やレポートの作成など、実際の場面で活用できるようになることを目指す。
3. わからないことを自分で調べ、静止画・動画の作品を完成させることができる。

授業計画(半期 14 項目、通年 28 項目 回数毎の内容含む)/Course Plan

本授業では以下 14 回の授業を予定している。ただし、課題の進捗状況等によりスケジュールは変更する可能性がある。

1. オリエンテーション、画像と動画の基本知識に関する講義
2. 画像編集ソフトの基本操作① レイヤー機能の理解とマスクの作成
3. 画像編集ソフトの基本操作② 自動選択機能とフィルタ機能の理解
4. 画像編集ソフトを活用した実践的な画像編集① 写真のレタッチ
5. 画像編集ソフトを活用した実践的な画像編集② 画像の合成
6. スマートフォンカバーのデザイン作成課題、動画編集ソフトの基本設定と準備
7. 動画編集ソフトの基本操作① 素材の取り込みからタイトル画面の作成
8. 動画編集ソフトの基本操作② 動画の連結と、動画の書き出し
9. 動画編集ソフトの基本操作③ 音声の変更と削除
10. 動画編集ソフトの基本操作④ 特殊効果の挿入
11. 動画編集ソフトを活用した動画編集 スマホカバー制作過程紹介課題(2分以内)の作成の実演と実習、リテラシーに関する講義
12. 課題2 自由作成課題(2分以内)の作成
13. 課題2 自由作成課題(2分以内)の作成
14. 課題2の発表および批評会

授業の前半では、フリーソフトや Photoshop などの画像編集ソフトを活用した画像編集技術および、デジタルコンテンツとして静止画像を扱う上で必要な基本的な知識と技術を学習する。最終課題として、スマートフォンカバーのデザイン作成に挑戦する。

授業の後半では、フリーソフトや Premiere などの動画編集ソフトを活用した動画編集技術および、動画を扱う上で必要な知識や、リテラシーを学習し、動画作品を作成する。テーマに沿った内容を紹介する 2 分以内の紹介動画の作成や、受講者自身のスマートフォンで撮影した動画・写真素材を使った自由課題に取り組む。

課題を通して作成した作品を発表し、受講者相互に評価を行ってもらう。自己評価と他者評価を行い、良い点と改善すべき点を具体的に報告するレポートを作成する。

(受講者の習熟度によって授業内容の一部が変更となる可能性がある。)

成績評価の方法/Methods of Evaluation

授業内で適宜課す課題の提出状況・内容および、および相互評価を含むレポートを得点化し、全体の 60%以上達成を合格ラインとする。

授業外学修(準備・事後学習等に必要な時間・具体的な内容)/Prep&Review

1. 翌週までに、必ず資料を見返して授業内容を復習すること。
2. 課題作業中は、個人のペースに合わせて授業中に個別指導を行うので、事前事後に作業を進め、質問事項がある場合にはまとめておくこと。
3. 受講者には編集用の写真画像や動画の撮影等を課すことがあります。

使用テキスト/Text to be used

- (1) 随時配布する教材プリント
- (2) 情報関連授業専用 Web <http://mcn-www.jwu.ac.jp/~info-edu/>

参考書(参考資料等)/Reference Books

資料は適宜、授業内で配布する。

その他(受講生への要望)/Notes, Message to Students

コンピュータ演習室 2 の利用可能席数には限りがあるため、履修登録希望者は、必ず第1回授業に出席すること。万が一、席数を越えた履修希望があると、第1回目未受講の場合は受講を許可できないことがあります。

学位授与方針(※参照用)/Diploma Policy

共通科目(学科科目以外)

https://unv.jwu.ac.jp/unv/about/information/ilcp490000000ayo-att/syllabus_DP_code_unv.pdf

学科科目(各学科カリキュラム・ツリーより参照してください)

<https://unv.jwu.ac.jp/unv/about/information/curriculum.html>

大学院

https://unv.jwu.ac.jp/unv/about/information/ilcp490000000b0m-att/syllabus_DP_code_grd.pdf

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表(※参照用)

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

https://unv.jwu.ac.jp/unv/academics/curriculum/ilcp49000000082x1-att/kyoin_kamoku.pdf

授業形態の種類 ※必須

B